



<http://kids.gakken.co.jp/campus/>

じ ゆ う け ん きゅう 自由研究アイデアシート

◆◆観察◆◆

ひ しょ う がい
微小貝

小5-6

すなはま はうせき ひしおがい かんさつ
砂浜の宝石・微小貝を観察しよう



すなはま かんさつ
砂浜を気をつけて観察すると、長さ2~3mm以下
の小さな貝が見つかることがある。これが微小貝だ。
たくさん種類がある微小貝を観察してみよう。

1.微小貝を探そう

微小貝とは、大きさが数mmしかない、小さな貝のこと。きれいな砂浜で、微小貝を探そう。

用意するもの

目の大きさが1.5~2mmくらいのふるい（園芸用など）、ピンセット

注意

砂浜へは大人といっしょに行こう。
日ざしが強いときは、ぼうしをかぶろう。

微小貝の探し方

- 1 砂を軽くひとにぎりくらい、ふるいに入れる。あまり多く入ると探しづらいよ。



- 2 砂を落とす。波打ち際なら、海水でさっと洗ってもいいよ。

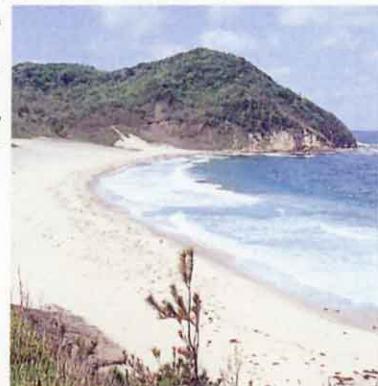


- 3 残ったものをよく見ると、小さな貝が！ ピンセットで取り出そう。



微小貝を探すには…

自然が残るキレイな砂浜がおすすめ。波打ち際の、打ち上がった貝のかけらなどが多く集まっているあたりを注意深く探してみよう。初めは見つけにくいけど、目が慣れてくると、こつがつかめるよ。以前は多くの砂浜で見られたけど、最近は海水や砂浜がよごれてしまい、なかなか見つけにくくなってしまったよ。



2. 微小貝を観察しよう

微小貝を探したら、虫めがねやけんび鏡で観察しよう。

用意するもの

虫めがね、けんび鏡

注 意

虫めがねで太陽を見ないこと。

観察のしかた

1

微小貝を、虫めがねやけんび
鏡で観察する。

2

図鑑やインターネットのサイトなどで、
観察した微小貝の名前を調べる。

さまざまな微小貝

■ベニバイ
(サラサバイ科)



■コメツブガイ
(オオコメツブガイ科)



■シラゲガイ
(タモトガイ科)



■サンショウガイ
(リュウテンザザエ科)



■ツヤモツボ
(モツボ科)



■アラレキリオレガイ
(ホソアラレキリオレガイ科)



■ハナチグサガイ
(ニシキウズガイ科)



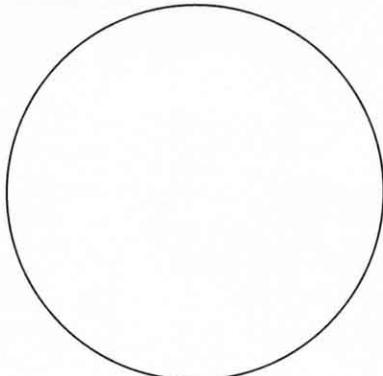
微小貝を観察して、スケッチ
してみよう。

びしょうがい かんさつ
微小貝の観察

名前：

採集日：_____月_____日

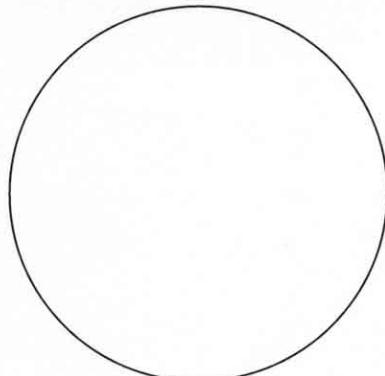
採集場所：_____



名前：

採集日：_____月_____日

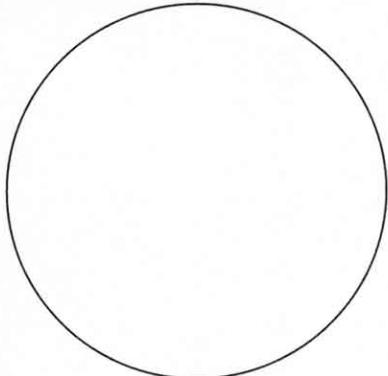
採集場所：_____



名前：

採集日：_____月_____日

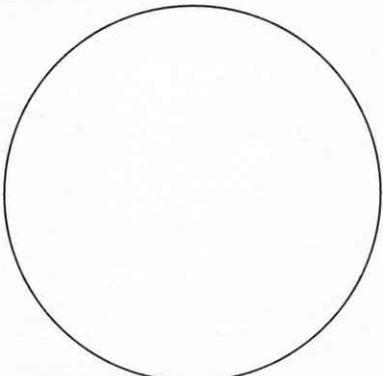
採集場所：_____



名前：

採集日：_____月_____日

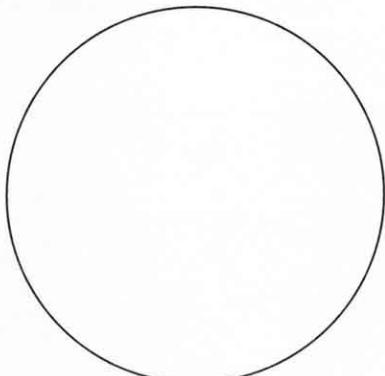
採集場所：_____



名前：

採集日：_____月_____日

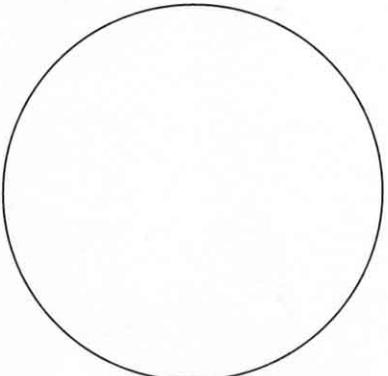
採集場所：_____



名前：

採集日：_____月_____日

採集場所：_____



3.微小貝について調べよう

微小貝には、どんな特ちょうがあるのだろう。

微小貝の特ちょう

■微小貝の種類は？

今わかっているだけでも400種類ぐらいいると言われている。どのくらいの大きさのものを微小貝というかは特に決まっていないが、2~3mm以下の貝を微小貝とよぶことが多い。



■微小貝の生活場所は？

生きている時は、浜の近くの海底や岩しょう地帯にすんでいるよ。おもに海藻などを食べて生活している。ふだんは海藻などにおおわれているから、あまり人の目にふれない。貝が死んでしまったあと、貝がらが浜に打ち上げられるのだ。

■微小貝は貝の子ども？

ほとんどの微小貝は、その大きさで成体（大人）なんだ。卵から生まれてしばらくはプランクトン（水にただよってくらす生き物）として生活し、貝がらを持つようになってからすみかが定着するんだよ。とても小さいので環境の変化に敏感で、海が少しよごれただけでも死んでしまうんだ。



ほぼ原寸